

短歌結社 椎の木社（地域文化活動部門）



概要

創立 昭和二十二年六月
主宰者 安永蒨子
構成員 三〇〇名
所在地 熊本市神水本町二二一七〇
電話番号 〇九六（三八五）八九六六
主な活動地 県内

創立以来四十六年間一度の欠会もなく開催されてきた月一回の歌会と、隔月に発行している歌誌「椎の木」を軸に、地域における文学活動の一翼を担っている。歌会、歌誌ともに県内はもとより県外から多くの参加があり、歌誌「椎の木」への出詠者は一八〇名に及んでいる。歌誌「椎の木」では、短歌作品のほか評論、美術・古典解説、エッセーなど多彩に発表されており、幅広い文学活動が展開されている。同人の活動も活発で、中央の総合誌などにも作品発表の場を得ているほか、歌集の上梓も盛んで、椎の木叢書は五〇冊となっている。また、主宰の安永蒨子氏が歌壇最高の賞である遼空賞を受賞されたのはじめ、県民文芸賞、その他の大会でも多くの同人が入賞するなど、有力歌人を輩出し、全国規模の文芸活動を展開している椎の木社の活動は全国的にも高く評価されている。

椎の木社の四十六年の永きにわたるこれらの活動は、その質の高さ、同人の短歌に対する情熱とともに県内外からも高く評価されているところであり、これからも、地域文化の振興と発展に果たす役割は、ますます大きくなるものと期待されている。

これまでの活動歴

- ・四十六年間、月一回の歌会を続行
- ・歌誌「椎の木」を隔月に発行、出詠者一八〇名
- ・現代短歌南の会「梁」に同人若干名参加、短歌作品、評論、エッセー等発表
- ・椎の木叢書 五十冊発行